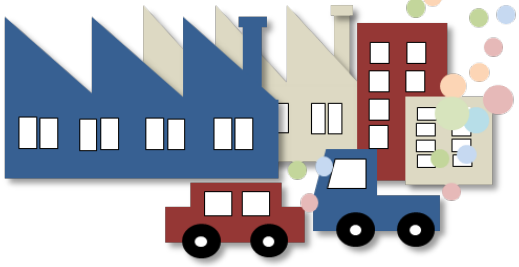
別紙

都民・都内事業者の皆様へ

冬季における大気汚染対策にご協力ください！

冬季は大気がよどみやすく、大気汚染物質の濃度が高くなります。皆さんも冬季対策メニューに挑戦し、大気環境にやさしい生活を実践しましょう！



●都民・都内事業者の皆様は…

CHECK!

	11月	12月	1月
家庭やオフィスでの暖房の過度な使用は控えましょう	✓	✓	✓
暖房機器を買い替える時には、省エネラベルを参考に選びましょう	✓	✓	✓
家庭やオフィスで東京クールビズ※に取り組みましょう	✓	✓	✓
外出の時には公共交通機関や自転車を利用しましょう	✓	✓	✓
業務用車両の効率的な利用を徹底しましょう	✓	✓	✓
運転する時にはエコドライブを心掛けましょう	✓	✓	✓
自動車の買い替えの際には環境にやさしい車を選びましょう	✓	✓	✓

※「東京クールビズ」は、秋冬の寒い時期も「クール＝賢い・快適な」視点から、快適性と省エネを両立する新しいライフスタイルを推進する取組です。

●さらに燃焼機器を設置している事業者の皆様は

機器点検・清掃を実施しましょう	✓	✓	✓
機器更新の際には、より環境負荷の少ない機器へ買い替えましょう	✓	✓	✓

詳しくは次ページ

環境にやさしい暖房機器の利用を！

○　家庭やオフィスで、暖房の過度な使用を控えることで、大気汚染物質の発生を抑えることができます。
○　暖房機器を買い替える際は、省エネラベル等を確認し、より環境にやさしい機器を選びましょう。

CHECK!

- 無理のない範囲で暖房の設定温度を調整し、暖めすぎないようにしましょう
- 暖房機器を買い替えるときには、
  省エネラベリング制度をご活用ください！
  https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/home/energy_labeling/

東京クールビズに取り組みましょう！

○　重ね着を工夫することで、暖房の使用を抑えた室内でも快適に過ごすことができます。寒いときには重ね着をするなど、過度に暖房機器に頼らない生活を実践しましょう。オフィスでも、暖かく装いましょう。
○　家族で一つの部屋に集まるウォームシェアを心掛け、家庭での暖房機器使用を抑えた環境にやさしい生活を実践しましょう。

CHECK!

- 重ね着などの工夫を心掛けましょう
- ウォームシェアを実践しましょう

自動車の利用方法を見直し、公共交通機関等を活用しましょう！

○　交通量が増加することで、自動車からの排出ガスが大気環境に悪影響を与えます。
○　一人一人が公共交通機関や自転車での移動を心掛け、自家用車の利用を控えましょう。事業者の皆様も、公共交通機関の積極的な活用、運転ルートの見直し等、車両の効率的な利用を徹底しましょう。

CHECK!

- 公共交通機関や自転車の利用を心掛けましょう
  （自転車シェアリングについて）
  https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/vehicle/management/bycicle_sharing
- 事業者の皆様は業務用車両の効率的な利用を徹底しましょう
  （具体例はこちらの６ページ目に掲載）
  https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kankyo/newplan-newplan-files-kanri_shishin_r 3#page=6

運転する時にはエコドライブ！

○　エコドライブとは、急加速や急減速、空ぶかしや不要なアイドリングを行わない運転のことです。少しの配慮で環境に対して大きな効果を得ることができるので、運転するときにはエコドライブを心掛けましょう。

○　自動車の買い替えの際には、環境にやさしい自動車である低公害・低燃費車を選びましょう。

CHECK!

- 運転する時にはエコドライブを心掛けましょう
  https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/vehicle/sgw/ecodrive/ecodrive

- 自動車を買い替える際には、環境にやさしい車を選びましょう
  https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/vehicle/sgw/pollution/

燃焼機器を設置している事業者の皆様は、より一層の大気汚染対策にご協力ください！

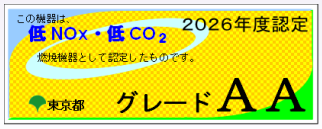
○　燃焼機器（ボイラー等）は窒素酸化物（NOx）等の大気汚染物質の発生源です。

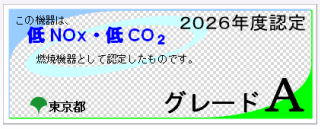
○　暖房・給湯のため燃焼機器の使用が増加する冬季に、設置機器の使用方法等を見直しましょう。

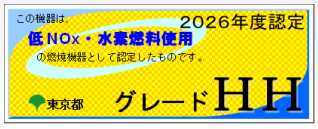
CHECK!

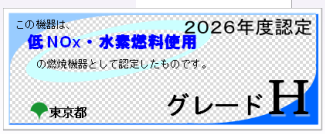
- 機器点検・清掃の実施
  事業所において実施している機器の点検・清掃を冬季に合わせて徹底し、排ガスをきれいに保ちましょう（空気比の確認、排ガス処理装置の運転確認等）

- 機器更新の際には…
  - より環境負荷の少ない機器への買い替えをご検討ください
  - 小型燃焼機器への買い替えの際には、東京都認定機器をご検討ください
    詳しくは東京都ホームページ「低 NO_X・低 CO_2 小規模燃焼機器認定制度」をご覧ください！
    https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/torikumi/nox_co2
    都では、水素燃料ボイラーも認定対象としています







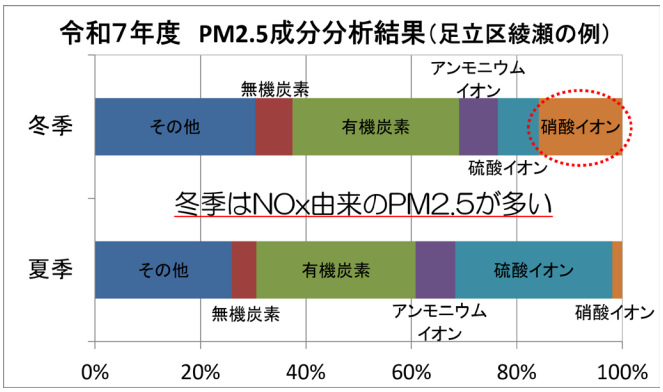


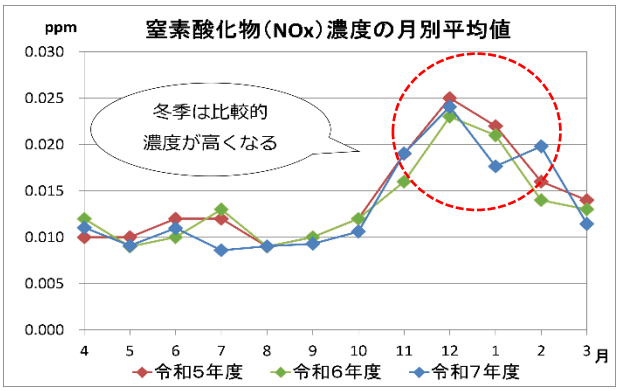
  - 重油等からガス燃料への転換や、電化もご検討ください

なぜ冬季における大気汚染対策が必要なの？

東京の大気環境は、都民・事業者の取組により改善が進んでいますが、冬季は大気がよどみやすく、PM2.5 の主要な原因物質でもある窒素酸化物（NOx）等の大気汚染物質の濃度が高くなります。

PM2.5 を削減するためにも、冬季における大気汚染対策は重要です。



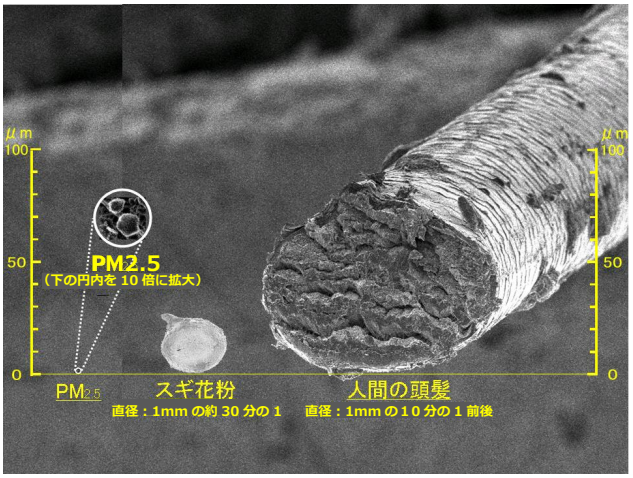


窒素酸化物（NOx）とは…

物を燃やす時、空気中の窒素や燃料中の窒素が空気中の酸素と高温で反応すると、窒素酸化物となります。刺激性があり、窒素酸化物の汚染がひどい地域で生活すると呼吸器障害を起こすといわれています。

微小粒子状物質（PM2.5）とは…

大気中に浮遊している粒子状物質のうち、粒径 2.5μm（マイクロメートル、1μm は 1mm の千分の１）以下の粒子のことです。
呼吸時に気管を通り抜けて気管支や肺の奥まで達するため、呼吸器疾患、循環器疾患、肺がんが懸念されています。



東京都の大気環境の状況は東京都ホームページ「大気汚染地図情報」で確認できます。

大気汚染地図情報

https://www.taiki.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/taikikankyo/realtime/index.html

東京都　環境局　環境改善部　計画課　計画担当

（住所）〒163-8001　東京都新宿区西新宿 2-8-1　東京都庁第二本庁舎２０階

（TEL）03-5388-3481

（ホームページ）https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/torikumi/winter/